

2025 年 10 月 31 日

各位

上場会社名 日本製罐株式会社
代表者 代表取締役社長 西尾 文隆
(コード：5905、東証スタンダード)
問合せ先責任者 執行役員経理部長 田中 修二
(TEL. 048-665-1257)

2026 年 3 月期第 2 四半期（中間期）業績予想と実績の差異に関するお知らせ

2025 年 4 月 30 日に公表いたしました 2026 年 3 月期第 2 四半期（中間期）の業績予想値と本日公表の実績値との差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想と実績の差異

(1) 2026 年 3 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想と実績の差異（2025 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1 株当たり中間 純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	6,085	13	30	2	1.49
今回発表実績 (B)	5,791	△115	△96	△20	△15.32
増減額 (B - A)	△293	△128	△126	△22	
増減率 (%)	△4.8	—	—	—	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (2025 年 3 月期第 2 四半期)	5,968	△111	△71	△64	△48.05

(2) 2026 年 3 月期第 2 四半期（中間期）個別業績予想と実績の差異（2025 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日）

	売上高	経常利益	中間純利益	1 株当たり中間純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,021	△45	△14	△10.43
今回発表実績 (B)	2,928	△134	△28	△20.95
増減額 (B - A)	△92	△89	△14	
増減率 (%)	△3.1	—	—	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (2025 年 3 月期第 2 四半期)	3,127	△78	△53	△40.09

2. 差異の理由

(1) 連結業績

当第2四半期（中間期）の業績につきましては、当社の美術缶につきまして、5月から新規生産設備の稼働を開始したものの、安定稼働に移行するまでのコストが想定以上に発生したこともあり売上利益率が想定を下回ったこと、子会社におきましても売上金額、売上利益率が想定を下回ったため、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益がともに当初の予想を下回りました。

(2) 個別業績

上記、連結業績に記載の通り、経常利益、中間純利益ともに当初の予想を下回りました。

通期決算への影響等につきましては現在精査中であり、詳細が明らかになり次第改めてお知らせいたします。

以上